

情報解禁日:2025年8月8日(金)

PRESS RELEASE
報道関係各位

愛知県海部郡蟹江町役場

「恋愛曲線」

～100年の時を超えて蘇る、猟奇的な殉愛ミステリー～
愛知県蟹江町、小酒井不木原作・ショートムービー第6弾を発表



愛知県蟹江町では町出身で、江戸川乱歩のデビューを後押ししたことで知られるミステリー作家・小酒井不木の作品を2020年から毎年ショートムービーとして製作・公開していますが、今回その最新作・第6弾として「恋愛曲線」を2025年8月8日金曜日・正午よりYouTubeにて公開します。

大正15年(昭和元年)に発表された本作「恋愛曲線」は小酒井不木の代表作として知られ、医学者でもあった不木の医学知識をベースとして書かれた恋愛ミステリーです。



○蟹江町・小酒井不木原作ショートムービーシリーズとは？

蟹江町では「20世紀少年」、「TRICK」、「SPEC」などで有名な映画監督・堤幸彦氏の協力を得て、2020年の第1弾「死体蠟燭」から始まり「安死術」、「網膜現像」、「眠り薬」、「躰く探偵」と、現在までに5本の小説作品を映像化しています。

今回は、シリーズ第1弾「死体蠟燭」で主演を務めた伊藤天馬が再登場。さらに蟹江町ショートムービーシリーズの常連として西川千雅(日本舞踊名古屋西川流・四世家元)に、前作「躰く探偵」で無骨な刑事役を好演した野田雄大、「安死術」、「躰く探偵」で主演を務めた菅沼翔也、「網膜現像」で主演を務めた市野倅大に加え、新星・福永紗希が出演しています。

○短編小説『恋愛曲線』について

大正15年(昭和元年)に発表された小酒井不木の恋愛ミステリー短編小説。

婚約者である恋人・雪江から別れを告げられた大学の研究医・坂井は、心臓が発する電気信号の研究に没頭していた。数か月後、雪江は結婚式当日に失踪。事件を捜査する刑事が大学の研究室で起こった衝撃的な事件を紐解いていくうちに、明らかになっていく研究の全貌...

今年2025年で昭和100年。昭和元年に発表された、戦前の日本ミステリー界を代表する作品が今、100年の時を超えてショートムービーとしてよみがえりました。

本編は8月8日(金)正午より、蟹江町役場公式YouTubeチャンネルにて公開。



○小酒井不木とは？

小酒井不木(こさかい ふぼく・1890年(明治23年)～1929年(昭和4年))は蟹江町出身の医学者であり翻訳家、作家です。

江戸川乱歩、横溝正史らとも交流を重ね、多くの作品を遺した日本探偵小説界の草分けといえる人物。38歳の若さで急逝したものの、大正から昭和初期のわずか5年あまりの間に140以上の作品を執筆しました。日本初のSF小説と言われる「人工心臓」や、「恋愛曲線」など、当時としては革新的な小説作品を多数世に送り出し、高い評価を得ています。

しかしその作品群も、死後100年近くが経過した現在では多くが絶版・パブリックドメインとなり、一部がインターネット上で読めるだけという状況になってしまっています。そこで蟹江町では時代の波に埋もれつつある不木の作品群にスポットを当てるべく、映画監督・堤幸彦氏の協力を得て、その作品をショートムービーとして蘇らせる文化事業を展開しています。

◇蟹江町出身の探偵小説家 小酒井不木(こさかいふぼく)について

<https://www.town.kanie.aichi.jp/soshiki/18/huboku.html>



タイトル:小酒井不木原作「恋愛曲線」

製作:愛知県蟹江町

監督:大野恭嗣

出演:伊藤天馬、西川千雅、野田雄大、福永紗希、菅沼翔也、市野倅大、中野春風

公開:2025年8月8日(金)正午より蟹江町役場公式YouTubeチャンネルにて公開

上映時間:約23分

本編URL: <https://www.youtube.com/watch?v=zC5dLEP9FT0>

※8月8日(金)正午までは限定公開ですので、取り扱いご注意ください。

この記事についての問合せ先／愛知県蟹江町役場ふるさと振興課 担当:成田、牧野

電話:0567(95)1111(代)

E-mail:furusato@town.kanie.lg.jp